

学校教育目標

自ら学び 心豊かに たくましく生きる子どもの育成

I めざす学校像

めざす学校像

豊かな学びのある学校 ～楽しくて明日も来たくなる学校～

- (1) 子どもの居場所があり、落ち着いて自ら学べる学校
- (2) 子ども同士がつながって、わかる喜び・できる喜びが味わえる学校
- (3) 保護者、地域と共に充実した教育を創る学校

めざす教職員像

- (1) 子どものより良い成長を願い、子どもに自己実現させることができる教職員
- (2) 学校教育目標の達成に向け、一丸となって指導に取り組む教職員
- (3) 自己の職能を伸ばすために研鑽を積み、互いに切磋琢磨する教職員

めざす子ども像

- (1) よく考え、進んで学ぶ子
  - ① 学習の仕方を身につけ、進んで学ぼうとする子
  - ② 人の話をよく聞き、自分の考えを創る子
  - ③ 自分の思いや考えを、的確な言葉で対話できる子
- (2) 自分も人も大切にする子
  - ① 自分自身を大切な存在であると認識し、命を大切にする子
  - ② 人の思いを尊重し、思いやりをもってかかわる子
  - ③ 学校のきまりや社会のルールを守って行動する子
- (3) やり抜く心を持ち、たくましい子
  - ① 自分の決めたことを、最後までやりとげようとする子
  - ② 自分の役割や係の仕事を、きちんとやりとげる子
  - ③ 自分の成長を喜び、体力を伸ばそうとがんばる子

II 経営方針

- (1) 基礎学力の定着及び主体的・対話的な学びができる授業の研鑽に励む。
- (2) 自己肯定感を育みともに生きる心の育成を図る。
- (3) 気づき、やりぬく力を備えた心と体の育成を図る。
- (4) 家庭・地域と連携し、信頼される学校教育の実現をめざす。
- (5) 総勤務時間を縮減し、働きやすい職場環境の実現をめざす。
  - ①月 45 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。
  - ②年 360 時間を超える時間外労働者の年間の延べ人数を 0 人にする。
  - ③時間外労働を令和元年度比で月 2 時間削減 (28 時間/月) する。
  - ④休暇 (年休・特休の合計) 取得を年 20 日以上にする。
  - ⑤定時退校日を月 2 回実施し、設定日に定時退校できる職員の割合 85%を目指す。
  - ⑥放課後に開催され60分以内に終了する会議の割合45%を目指す。